

大学の組織と仕事に関する意識調査（職員）

単純集計表

最初に、あなたご自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別はどちらですか。

	度数	パーセント
1.男性	46	22.1
2.女性	162	77.9
9.DK・NA	2	
合計	210	100.0

問2 あなたのお生まれは何年ですか。

	度数	パーセント
40歳未満	89	47.3
40・49歳	44	23.5
50歳以上	55	29.2
99 DK・NA	22	
合計	210	100.0

問3 あなたが金沢大学に着任なさったのはいつですか。

	度数	パーセント
1967-1979年	18	9.6
1980-1989年	22	11.7
1990-1999年	29	15.5
2000年以降	118	63
99 DK・NA	23	
合計	210	100.0

問4 あなたの雇用形態は、以下のどちらですか。あてはまるものにをつけてください。

	度数	パーセント
1.常勤職員	72	34.6
2.非常勤職員（フルタイム）	18	8.7
3.非常勤職員（パートタイム）	115	55.3
4.派遣職員	3	1.4
9.DK・NA	2	
合計	210	100.0

問5 あなたの役職についてお聞きします。次のどれにあてはまりますか。

非常勤職員の方もお答えください。

	度数	パーセント
1.部長職以上	0	0.0
2.課長・専門員	4	2.0
3.係長・主任	36	17.6
4.一般事務職員	113	55.4
5.技術専門員	2	1.0
6.技術専門職員	7	3.4
7.技術職員	40	19.6
8.その他	2	1.0
9.DK・NA	6	
合計	210	100.0

問6 あなたの職場についてお聞きします。次のどれにあてはまりますか。

	度数	パーセント
1.大学本部	27	13.2
2.角間北地区	15	7.3
3.角間南地区	25	12.2
4.宝町・鶴間地区	65	31.7
5.附属病院	55	26.8
6.附属学校	3	1.5
7.その他	15	7.3
9.DK・NA	5	
合計	210	100.0

問7 あなたの行っている業務は、以下のどちらですか。1つお選びください。

	度数	パーセント
01.総務・人事	22	10.8
02.財務・経理	18	8.9
03.教務・学務	23	11.3
04.入試・広報	0	0.0
05.情報システム	5	2.5
06.施設	4	2.0
07.国際交流	4	2.0
08.研究支援	40	19.7
09.図書館	7	3.4
10.その他	80	39.4
99 DK・NA	7	
合計	210	100.0

全般的な仕事の状況についておうかがいします。

問8(1) 法人化(2004年4月)により、全般的な労働条件はとなりましたか。

	度数	パーセント
1.従来よりよくなった	6	3.3
2.どちらかといえばよくなった	11	6.1
3.どちらともいえない	129	71.3
4.どちらかといえば悪くなった	24	13.3
5.従来より悪くなった	11	6.1
9.DK・NA 非該当	29	
合計	210	100.0

問8(2) その理由を具体的にお教えてください。

	度数	パーセント
0.記述なし	117	55.7
1.記述あり	93	44.3
合計	210	100.0

問9(1) 組織再編(2008年4月)により、全般的な労働条件はとなりましたか。

	度数	パーセント
1.従来よりよくなった	0	0.0
2.どちらかといえばよくなった	4	2.2
3.どちらともいえない	140	75.3
4.どちらかといえば悪くなった	29	15.6
5.従来より悪くなった	13	7.0
9.DK・NA 非該当	24	
合計	210	100.0

問9(2) その理由を具体的にお教えてください。

	度数	パーセント
0.記述なし	133	63.3
1.記述あり	77	36.7
合計	210	100.0

問10 法人化後の昇任人事について、おもにどのようなことを感じていますか。a～cのそれぞれに、次の1～5の中から1つお選びください。

a 「生え抜き職員」の課長等への昇任が増えている

	度数	パーセント
1. そう思う	19	11.0
2. どちらかといえばそう思う	29	16.8
3. どちらともいえない	104	60.1
4. どちらかといえばそう思わない	9	5.2
5. そう思わない	12	6.9
9. DK・NA 非該当	37	
合計	210	100.0

b 課長以上がほとんど学外から採用されている

	度数	パーセント
1. そう思う	18	10.3
2. どちらかといえばそう思う	24	13.8
3. どちらともいえない	110	63.2
4. どちらかといえばそう思わない	15	8.6
5. そう思わない	7	4.0
9. DK・NA 非該当	36	
合計	210	100.0

c 昇任の基準が明らかでない

	度数	パーセント
1. そう思う	43	24.6
2. どちらかといえばそう思う	43	24.6
3. どちらともいえない	84	48.0
4. どちらかといえばそう思わない	3	1.7
5. そう思わない	2	1.1
9. DK・NA 非該当	35	
合計	210	100.0

労働時間についてお尋ねします。

問11 超過勤務（時間外労働）時間は何時間ぐらいですか。
（1）多いときには月に何時間ぐらいですか。

	度数	パーセント
なし	37	18.8
10時間未満	38	19.1
10時間以上20時間未満	30	15.1
20時間以上45時間未満	50	25.3
45時間以上60時間未満	12	6.1
60時間以上	30	15.2
9. DK・NA	13	
合計	210	100.0

(2) 少ないときには月に何時間ぐらいですか。

	度数	パーセント
なし	86	43.9
10時間未満	43	21.8
10時間以上20時間未満	25	12.8
20時間以上45時間未満	36	18.4
45時間以上60時間未満	4	2.0
60時間以上	2	1
99. DK・NA	14	
合計	210	100

(3) 平均して月に何時間ぐらいですか。

	度数	パーセント
なし	43	22.2
10時間未満	63	32.4
10時間以上20時間未満	28	14.5
20時間以上45時間未満	45	23.2
45時間以上60時間未満	6	3.1
60時間以上	9	4.6
99. DK・NA	16	
合計	210	100

問12 週休日に勤務することはありますか。

あてはまるものを1つお選びください。

	度数	パーセント
1. 勤務することはほとんどない	182	88.3
2. 月のうち2、3日勤務している	18	8.7
3. 月のうち半分程度勤務している	4	1.9
4. ほとんど勤務している	2	1.0
9. DK・NA	4	
合計	210	100.0

問13 有給休暇を取得できていますか。

あてはまるものを1つお選びください。

	度数	パーセント
1. ほとんど取得していない	25	12.3
2. 年1~5日取得している	54	26.6
3. 年6~10日取得している	76	37.4
4. 年11~15日取得している	37	18.2
5. 年16日以上取得している	11	5.4
9. DK・NA	7	
合計	210	100.0

問14 超過勤務（時間外労働）時間はどのように管理されていますか。
もっとも近いもの1つに をつけてください。

	度数	パーセント
1.申請にもとづいて上司が命令しその時間が記録される	20	10.1
2.その都度上司が指示し、その時間が記録される	10	5.1
3.自己判断で行い、上司が現認し、その時間が記録される	60	30.3
4.自己判断で行い、自己申告の時間が記録される	69	34.8
5.自己判断・自己申告だが、上司の判断で時間が記録される	9	4.5
6.申告しない	20	10.1
7.その他	10	5.1
9.DK・NA	12	
合計	210	100.0

問15 超過勤務（時間外労働）手当はどう扱われていますか。
もっとも近いもの1つに をつけてください。

	度数	パーセント
1.申告したすべての時間について支払われる	108	56.5
2.申告した時間よりも少なく支払われる	1	.5
3.上限が決められており、その分までは支払われる	13	6.8
4.自主的に超過時間を実際よりも少なく申告している	31	16.2
5.働いた時間について全額支払われている	13	6.8
6.その他	25	13.1
9.DK・NA	19	
合計	210	100.0

問16 あなたの職場では、超過勤務（時間外労働）は、減りつつありますか、それとも増えつつありますか。

(1) 法人化後、どのようになったとお感じですか。もっとも近いもの1つに をつけてください。

	度数	パーセント
1.かなり減りつつある	8	4.9
2.やや減りつつある	24	14.6
3.変わらない	94	57.3
4.やや増えつつある	25	15.2
5.かなり増えつつある	13	7.9
9.DK・NA 非該当	46	
合計	210	100.0

(2) 組織再編後は、どのようになったとお感じですか。
もっとも近いもの1つに をつけてください。

	度数	パーセント
1.かなり減りつつある	7	4.3
2.やや減りつつある	11	6.7
3.変わらない	112	68.7
4.やや増えつつある	18	11.0
5.かなり増えつつある	15	9.2
9.DK・NA 非該当	47	
合計	210	100.0

問17 現在のあなたの心身の状態についておうかがいします。
 以下にあげるものはどの程度あてはまりますか。a～hのそれぞれに、次の1～4の中から1つお選びください。

a．労働時間が長く、日常的に疲れを感じる

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	17	8.3
2.ある程度当てはまる	51	25.0
3.あまり当てはまらない	96	47.1
4.まったく当てはまらない	40	19.6
9.DK・NA	6	
合計	210	100.0

b．仕事量が多く仕事を早くこなすために精神的に疲れを感じる

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	24	11.8
2.ある程度当てはまる	68	33.3
3.あまり当てはまらない	83	40.7
4.まったく当てはまらない	29	14.2
9.DK・NA	6	
合計	210	100.0

c．体調が悪くても休暇が取れず、疲れがとれない

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	9	4.4
2.ある程度当てはまる	45	22.1
3.あまり当てはまらない	101	49.5
4.まったく当てはまらない	49	24.0
9.DK・NA	6	
合計	210	100.0

d．持病があり、体調が優れない

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	8	3.9
2.ある程度当てはまる	31	15.2
3.あまり当てはまらない	72	35.3
4.まったく当てはまらない	93	45.6
9.DK・NA	6	
合計	210	100.0

e．仕事の環境にストレスを感じている

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	44	21.6
2.ある程度当てはまる	64	31.4
3.あまり当てはまらない	69	33.8
4.まったく当てはまらない	27	13.2
9.DK・NA	6	
合計	210	100.0

f . 不眠、イライラ、食欲不振などのメンタルヘルス上の不安をかかえている

	度数	パーセント
1. とても当てはまる	21	10.3
2. ある程度当てはまる	39	19.1
3. あまり当てはまらない	75	36.8
4. まったく当てはまらない	69	33.8
9. DK・NA	6	
合計	210	100.0

g . 脳梗塞、心筋梗塞などになる不安がある

	度数	パーセント
1. とても当てはまる	5	2.5
2. ある程度当てはまる	19	9.4
3. あまり当てはまらない	69	34.0
4. まったく当てはまらない	110	54.2
9. DK・NA	7	
合計	210	100.0

h . うつ病になるのではないかと不安がある

	度数	パーセント
1. とても当てはまる	16	7.8
2. ある程度当てはまる	44	21.6
3. あまり当てはまらない	67	32.8
4. まったく当てはまらない	77	37.7
9. DK・NA	6	
合計	210	100.0

法人化後の仕事の状況についておうかがいします。

問18 法人化後、事務の業務改善について、どのようにお考えですか。
a ~ i のそれぞれに、次の1 ~ 4の中から1つお選びください。

a . 書類の作成が省略され業務が簡素化された

	度数	パーセント
1. とても当てはまる	5	3.1
2. ある程度当てはまる	38	23.9
3. あまり当てはまらない	78	49.1
4. まったく当てはまらない	38	23.9
9. DK・NA 非該当	51	
合計	210	100.0

b . 権限が下部に委譲されたり , 裁量権が拡大されて事務処理が簡素化された

	度数	パーセント
1. とても当てはまる	4	2.6
2. ある程度当てはまる	30	19.4
3. あまり当てはまらない	82	52.9
4. まったく当てはまらない	39	25.2
9. DK・NA 非該当	55	
合計	210	100.0

c . 決裁が簡素化された

	度数	パーセント
1. とても当てはまる	5	3.2
2. ある程度当てはまる	30	19.1
3. あまり当てはまらない	88	56.1
4. まったく当てはまらない	34	21.7
9. DK・NA 非該当	53	
合計	210	100.0

d . 情報が電子メールや電子掲示板で行えるようになり , 紙の書類が減少した

	度数	パーセント
1. とても当てはまる	25	15.6
2. ある程度当てはまる	56	35.0
3. あまり当てはまらない	52	32.5
4. まったく当てはまらない	27	16.9
9. DK・NA 非該当	50	
合計	210	100.0

e . 組織の組み替えを行っているが , 実態は変わっていない

	度数	パーセント
1. とても当てはまる	49	32.0
2. ある程度当てはまる	63	41.2
3. あまり当てはまらない	29	19.0
4. まったく当てはまらない	12	7.8
9. DK・NA 非該当	57	
合計	210	100.0

f . 業務改善のために業務が増えた

	度数	パーセント
1. とても当てはまる	29	19.0
2. ある程度当てはまる	48	31.4
3. あまり当てはまらない	64	41.8
4. まったく当てはまらない	12	7.8
9. DK・NA 非該当	57	
合計	210	100.0

g . 人員を集中化し、部局の人員が減り、現場対応がおろそかになった

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	26	17.1
2.ある程度当てはまる	51	33.6
3.あまり当てはまらない	57	37.5
4.まったく当てはまらない	18	11.8
9.DK・NA 非該当	58	
合計	210	100.0

h . 人員が集中化されたがそれ以上に業務が集中化され多忙化が進んだ

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	21	14.0
2.ある程度当てはまる	48	32.0
3.あまり当てはまらない	64	42.7
4.まったく当てはまらない	17	11.3
9.DK・NA 非該当	60	
合計	210	100.0

i . 業務マニュアルの作成が進み業務改善につながっている

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	2	1.3
2.ある程度当てはまる	21	13.6
3.あまり当てはまらない	94	61.0
4.まったく当てはまらない	37	24.0
9.DK・NA 非該当	56	
合計	210	100.0

問19 法人化以降、職員としての立場からみて問題になってきたこととして、以下にあげるものはどの程度あてはまりますか。a～gのそれぞれに、次の1～4の中から1つお選びください。

a . 会議などが増加し、ゆとりがない

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	15	9.6
2.ある程度当てはまる	48	30.8
3.あまり当てはまらない	63	40.4
4.まったく当てはまらない	30	19.2
9.DK・NA 非該当	54	
合計	210	100.0

b . 給与水準が低い

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	41	25.3
2.ある程度当てはまる	69	42.6
3.あまり当てはまらない	44	27.2
4.まったく当てはまらない	8	4.9
9.DK・NA 非該当	48	
合計	210	100.0

c . パワハラが増加した

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	8	5.0
2.ある程度当てはまる	32	20.0
3.あまり当てはまらない	93	58.1
4.まったく当てはまらない	27	16.9
9.DK・NA 非該当	50	
合計	210	100.0

d . 職員の評価システムがうまく機能している

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	0	0.0
2.ある程度当てはまる	16	10.5
3.あまり当てはまらない	92	60.5
4.まったく当てはまらない	44	28.9
9.DK・NA 非該当	58	
合計	210	100.0

e . 期限付き雇用の増加による身分の不安定化

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	51	32.5
2.ある程度当てはまる	57	36.3
3.あまり当てはまらない	36	22.9
4.まったく当てはまらない	13	8.3
9.DK・NA 非該当	53	
合計	210	100.0

f . 人件費削減による定員不補充

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	48	30.2
2.ある程度当てはまる	65	40.9
3.あまり当てはまらない	34	21.4
4.まったく当てはまらない	12	7.5
9.DK・NA 非該当	51	
合計	210	100.0

g . 過度の競争的経費導入や「多忙化」により、教員との摩擦が増加した

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	20	12.8
2.ある程度当てはまる	40	25.6
3.あまり当てはまらない	76	48.7
4.まったく当てはまらない	20	12.8
9.DK・NA 非該当	54	
合計	210	100.0

問20 法人化後のお仕事の状況について、お考えになることがあれば自由にお書きください。

	度数	パーセント
0.記述なし	180	85.7
1.記述あり	30	14.3
合計	210	100.0

組織再編後の仕事の状況についておうかがいします。

問21 組織再編後、事務の業務改善について、どのようにお考えですか。a～iのそれぞれに、次の1～4の中から1つお選びください。

a . 書類の作成が省略され業務が簡素化された

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	5	3.0
2.ある程度当てはまる	30	18.3
3.あまり当てはまらない	94	57.3
4.まったく当てはまらない	35	21.3
9.DK・NA 非該当	46	
合計	210	100.0

b . 権限が下部に委譲されたり、裁量権が拡大されて事務処理が簡素化された

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	6	3.7
2.ある程度当てはまる	30	18.6
3.あまり当てはまらない	90	55.9
4.まったく当てはまらない	35	21.7
9.DK・NA 非該当	49	
合計	210	100.0

c . 決裁が簡素化された

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	5	3.1
2.ある程度当てはまる	30	18.5
3.あまり当てはまらない	95	58.6
4.まったく当てはまらない	32	19.8
9.DK・NA 非該当	48	
合計	210	100.0

d . 情報が電子メールや電子掲示板で行えるようになり，紙の書類が減少した

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	22	13.3
2.ある程度当てはまる	60	36.1
3.あまり当てはまらない	57	34.3
4.まったく当てはまらない	27	16.3
9.DK・NA 非該当	44	
合計	210	100.0

e . 組織の組み替えを行っているが，実態は変わっていない

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	42	26.1
2.ある程度当てはまる	73	45.3
3.あまり当てはまらない	36	22.4
4.まったく当てはまらない	10	6.2
9.DK・NA 非該当	49	
合計	210	100.0

f . 業務改善のために業務が増えた

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	35	21.6
2.ある程度当てはまる	51	31.5
3.あまり当てはまらない	65	40.1
4.まったく当てはまらない	11	6.8
9.DK・NA 非該当	48	
合計	210	100.0

g . 人員を集中化し，部局の人員が減り，現場対応がおろそかになった

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	27	16.9
2.ある程度当てはまる	65	40.6
3.あまり当てはまらない	51	31.9
4.まったく当てはまらない	17	10.6
9.DK・NA 非該当	50	
合計	210	100.0

h 人員が集中化されたがそれ以上に業務が集中化され多忙化が進んだ

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	23	14.6
2.ある程度当てはまる	56	35.4
3.あまり当てはまらない	64	40.5
4.まったく当てはまらない	15	9.5
9.DK・NA 非該当	52	
合計	210	100.0

i 業務マニュアルの作成が進み業務改善につながっている

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	2	1.2
2.ある程度当てはまる	28	17.4
3.あまり当てはまらない	93	57.8
4.まったく当てはまらない	38	23.6
9.DK・NA 非該当	49	
合計	210	100.0

問2 2 組織再編以降、職員としての立場からみて問題になってきたこととして、以下にあげるものはどの程度あてはまりますか。a～gのそれぞれに、次の1～4の中から1つお選びください。

a 会議などが増加し、ゆとりがない

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	15	9.4
2.ある程度当てはまる	48	30.2
3.あまり当てはまらない	67	42.1
4.まったく当てはまらない	29	18.2
9.DK・NA 非該当	51	
合計	210	100.0

b 給与水準が低い

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	44	26.5
2.ある程度当てはまる	63	38.0
3.あまり当てはまらない	48	28.9
4.まったく当てはまらない	11	6.6
9.DK・NA 非該当	44	
合計	210	100.0

c . パワハラが増加した

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	8	4.9
2.ある程度当てはまる	29	17.8
3.あまり当てはまらない	100	61.3
4.まったく当てはまらない	26	16.0
9.DK・NA 非該当	47	
合計	210	100.0

d . 職員の評価システムがうまく機能している

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	0	0.0
2.ある程度当てはまる	12	7.7
3.あまり当てはまらない	101	64.7
4.まったく当てはまらない	43	27.6
9.DK・NA 非該当	54	
合計	210	100.0

e . 期限付き雇用の増加による身分の不安定化

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	44	27.3
2.ある程度当てはまる	60	37.3
3.あまり当てはまらない	46	28.6
4.まったく当てはまらない	11	6.8
9.DK・NA 非該当	49	
合計	210	100.0

f . 人件費削減による定員不補充

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	40	24.8
2.ある程度当てはまる	70	43.5
3.あまり当てはまらない	40	24.8
4.まったく当てはまらない	11	6.8
9.DK・NA 非該当	49	
合計	210	100.0

g . 過度の競争的経費導入や「多忙化」により、教員との摩擦が増加した

	度数	パーセント
1.とても当てはまる	18	11.3
2.ある程度当てはまる	41	25.8
3.あまり当てはまらない	80	50.3
4.まったく当てはまらない	20	12.6
9.DK・NA 非該当	51	
合計	210	100.0

問23 組織再編後のお仕事の状況について、お考えになることがあれば自由にお書きください。

	度数	パーセント
0.記述なし	180	85.7
1.記述あり	30	14.3
合計	210	100.0

組合についておうかがいします。

問24 あなたは教職員組合に加入なさっていますか。

	度数	パーセント
1.組合員	27	13.7
2.非組合員	170	86.3
9.DK・NA	13	
合計	210	100.0

問25

【問24で2.と回答した組合に加入していない方のみお答えください】
組合に加入する意向はございますか。

	度数	パーセント
1.加入するつもりはある	13	9.1
2.加入するつもりはない	130	90.9
9.DK・NA 非該当	67	
合計	210	100.0

本調査および組合に関して、ご意見などございましたらご記入ください。

	度数	パーセント
0.記述なし	179	85.2
1.記述あり	31	14.8
合計	210	100.0